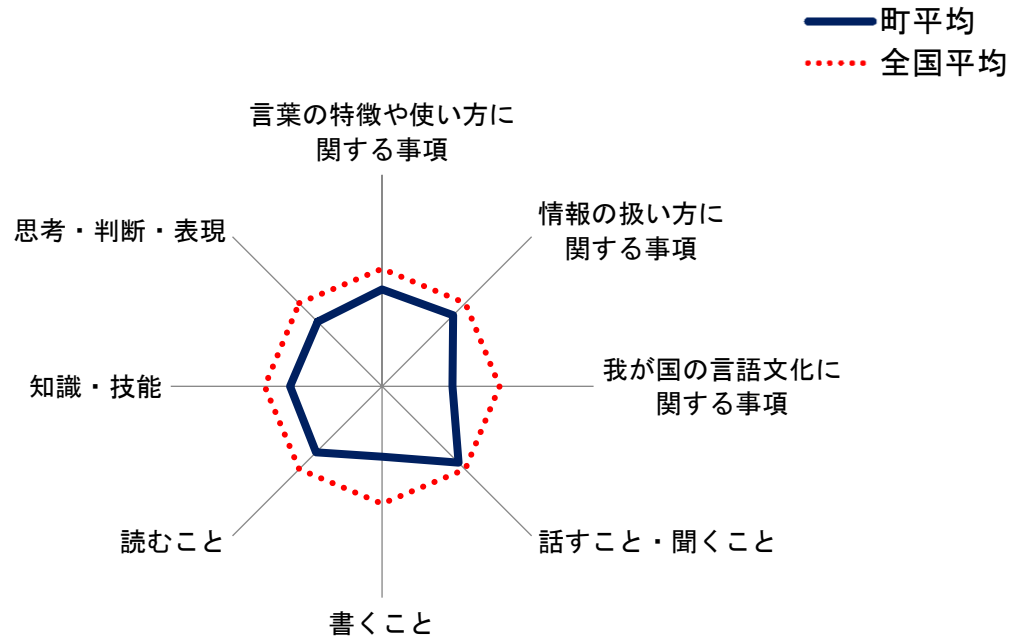
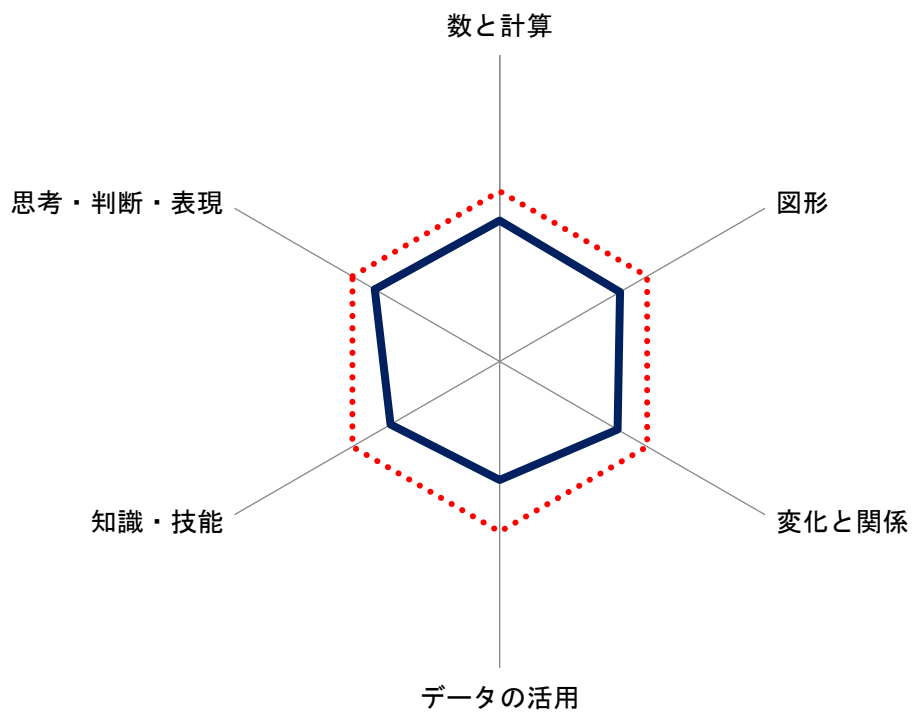


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

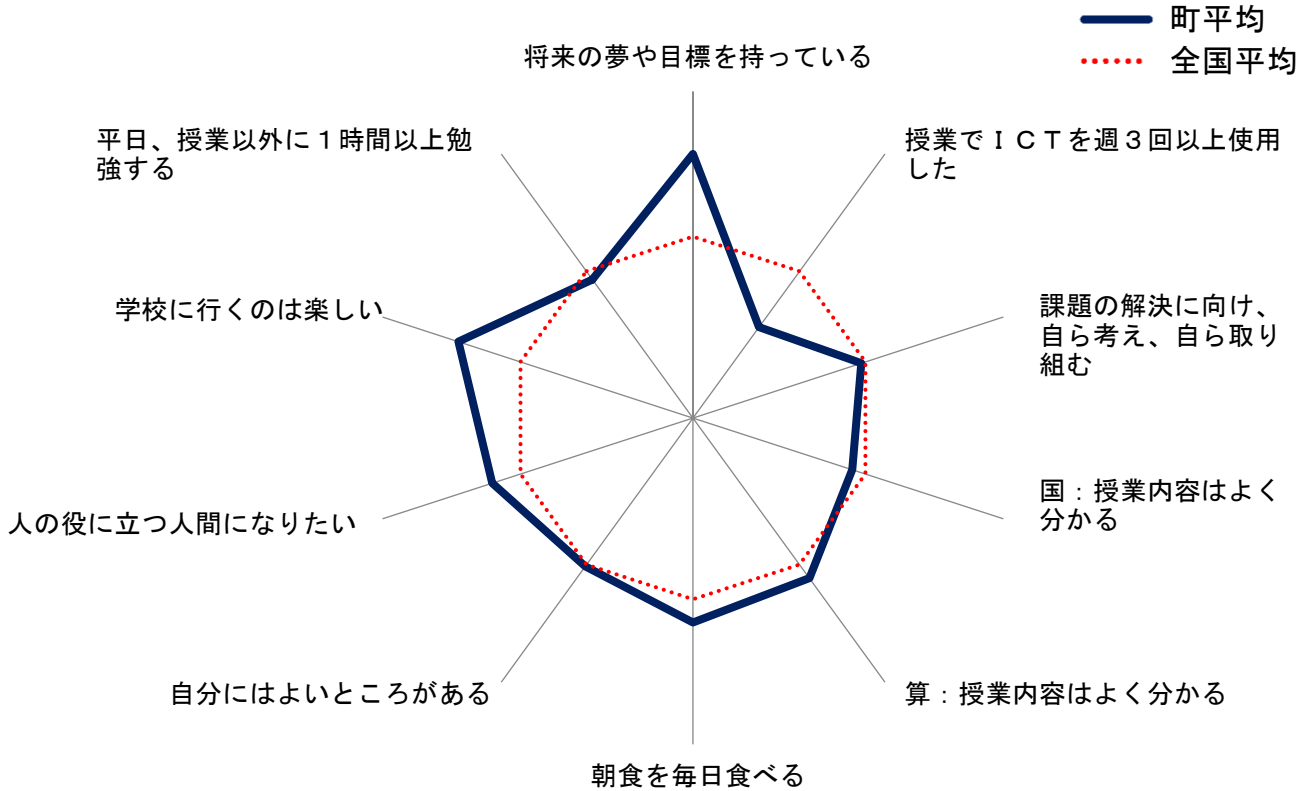
【国語】



【算数】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語と算数の全ての項目が全国平均を下回っている。特に、国語の「我が国の言語文化に関する事項」や「書くこと」、算数の「データの活用」の項目が全国平均を大きく下回っている。今後は、毎時間の児童の達成状況を確実に把握した上で、次時の学習課題を明確にするなど、PDCAサイクルを一層機能させた学習指導を展開することが望まれる。

児童質問調査では、「将来の夢や目標を持っている」の項目が、前回調査に引き続き全国平均を大きく上回っており、極めて良好な結果である。また、「学校に行くのは楽しい」の項目は、前回調査で全国平均を下回っていたが、今回大きく改善されている。一方、「授業でICTを週3回以上使用した」の項目は、全国平均を大きく下回っている。今後は、アナログとデジタルのベストミックスを図った授業となるよう、効果的にICTを活用しながら授業改善を図っていくことが望まれる。